

こんにちは。

株式会社アイランド・ブレインです。

このメールマガジンと弊社からの定期郵送物である
「新規開拓通信」が弊社ＨＰからダウンロードできます。
下記ＵＲＬとユーザー名・パスワードをご利用下さい。

<http://www.islandbrain.co.jp/html/download.html>

ユーザー名：shinkikaitaku

パスワード：1050

「外国語を学ぶ」というと、イコール「英語を学ぶ」というのは、以前ほどではないにせよまだまだ一般的だと思います。

しかし、現在日本企業が仕事をしている国は、
例えば中国、ロシア、ブラジルなど英語圏ではない国も
多数存在します。そうすると、外国語を学ぶのに
果たして英語を学ぶことが良いのだろうかという疑問も
出てきます。一昔前のような、「英語は世界共通語」という
考え方も薄れつつあるような気がします。せっかく
学んでも使わないのであれば意味がありません。

「必要なときに必要な言葉を学べる環境が生まれ、
そして話せるようになる。」という魔法のような
環境はないのかと思いつつ、外国語を学ぶことを
後回しにする毎日です。

このメールは今まで弊社のメンバーと名刺交換をして
頂いた方や、お申し込みを頂いた方に送信をして
おりますが、配信停止をご希望される方はお手数ですが
下記アドレスまでご連絡下さい。

配信停止はこちらまで → mail@islandbrain.co.jp

■ 商社を通さずにエンドユーザーの獲得を目指す

今週からは、愛知県に本社を置く、
機械設計業の会社の新規開拓物語です。

この会社は社員数 8 名。自動車をはじめとする
製造業が取引先です。製造現場の生産設備の開発や
自動制御装置の設計・開発を行っています。

過去の開発実績は多岐に渡り、技術的なレベルも
同業他社に比べて高く、引き合いには困らない状態でした。

今までの開発案件は、エンドユーザーと自社との間に、
中堅規模の商社が入る取引が大半でした。
商社からエンドユーザーが困っているテーマを投げられ、
それに対して解決策を提案していく形でした。

しかし、現在のような景気が続き、
商社から持ち込まれる相談案件は確実に減っていました。

この会社は日頃、相談案件を持ち込んできて
設計や開発にはほとんど携わらない商社を
少し見下しているところがありました。技術的なことは
ほとんど知らない商社が間に入る取引形態を
もちろん表立っては言いませんが、あまり快くは
思っていないでした。

エンドユーザーと実際に話して提案をしているのは
自分たちなのだから、エンドユーザーに直接
アプローチをしていって仕事を確保しよう。

この会社がそう考えるのはある意味自然だったかも
しれません。こうして、独自にエンドユーザーを獲得する
ための営業活動を開始しました。

(次週へ続く . . .)

■ □ _____

BtoB の新規開拓のご相談は下記までご連絡下さい。

株式会社アイランド・ブレイン

MAIL info@islandbrain.co.jp

URL <http://www.islandbrain.co.jp>

TEL 052-459-1050

_____ □ ■

このメールマガジンは、株式会社アイランド・ブレインの
メンバーと名刺交換をしていただいた方に配信をしています。

お心当たりのない方、配信停止をご希望される方は
お手数ですが下記メールアドレスまでご連絡下さい。

配信停止はこちらまで → mail@islandbrain.co.jp

【発行元 お問い合わせ先】

株式会社アイランド・ブレイン

〒453-0013 名古屋市中村区亀島一丁目 1 番 1 号

MAIL info@islandbrain.co.jp

URL <http://www.islandbrain.co.jp>

TEL 052-459-1050